

向陵中学校・地域のみなさま

第18号 2016年7月6日

えん ゆう じゅく

こんばんは 遠友塾で！

札幌遠友塾自主夜間中学は、ボランティア・スタッフが運営している自主夜間中学です。

1990年から、さまざまな理由で義務教育を十分受けていない420人以上の人たちが、励まし、支えあいながら学んできました。2009年4月からは、皆様のおかげで長年の夢がかない、札幌市立向陵中学校の教室を借りて授業ができるようになりました。毎週水曜日の夜（午後6時5分から）授業を行なっています。

2015年度卒業式・修了式、2016年度入学式

新入生10名が学校生活をスタート



3月16日に行われた2015年度卒業式・修了式では、11名の卒業生が新たな一歩を踏み出しました。

向陵中学校の松橋校長からは「ご健康に留意され、さらなるご活躍を」と激励の言葉をいただきました。

また、4月6日に行われた入学式では新たに10名が入学しました。新入生には90歳を超える方もいます。みんな希望を胸に学校生活をスタートさせました。

ボランティア・スタッフを募集しています。

資格・経験は問いません。地域のみなさんのお力をお貸しください！まずは見学にいらしてみてください。（連絡先は裏面をご参照ください）

遠友塾には市民からの寄贈などによる童話や物語など様々な蔵書があります。が、これまでは本棚がなく、すべての本を手にとってみる事ができませんでした。

ブックトラックが寄贈 読みたい本がすぐ見つかる！



このほど移動式の本棚（ブックトラック）が設置され、受講生が本に親しむ機会が増えました。本棚は病気で亡くなった受講生の太田さんのご遺族からの寄付により購入しました。ご厚意に深く感謝いたします。

「つくる会」が総会

学習機会の保障を！

「北海道に夜間中学をつくる会」は、義務教育を実質的に得られなかった人たちの学ぶ権利を保障するために、公立夜間中学校の設置や、道内の自主夜間中学に対する施設の提供

や財政的援助などを求めて活動を行っています。

国会では夜間中学の充実をめざし、法整備のための超党派の議員連盟を結成、文部科学省も公立夜間中学校設置に向けた調査研究費を予算化、北海道教育委員会もこれを踏まえて自主夜間中学に対するアンケートを実施するなど、運動は高まりを見せています。



総会では道教委「アンケート」結果を踏まえて夜間中学についての広報や条件整備などを求める活動を強化し

ていくことなどの活動方針を全会一致で決定

しました。

「小数」について学習

2年生・数学の時間



戸惑う受講生も多いですが、黒板に出て問題を解くなど積極的にとり組み、着実に力をつけています。

2年生の数学では、2学期は「分数」、3学期は「割合」について学習する予定です。

2年生の数学の時間では「小数」を学びます。小数とは「はんぱな数」を表すもので、体温を測るとき、視力検査の時、スポーツする時など、生活の様々な場面で使われているものなので、その仕組みをタイトルで理解したうえで、計算問題を繰り返し解いて練習しています。「小数点の位置」に



★ 受講希望はこちらまで ★

向陵中学校の先生、生徒さんも見学に来てください！

- 受講・スタッフ希望の方は、まず下記の電話番号までご連絡ください。
- 地域・保護者のみなさんの見学を歓迎します。また、本紙へのご意見もお寄せください。

電話：011-584-3369 (事務局長 工藤 朱美) ※施錠の都合上、見学は必ず事前に連絡下さい。

札幌遠友塾の最新の情報はホームページで

<http://enyujuku.com>